

清掃活動

防府環境美化推進事業/防府支部

ボランティア清掃で、地域をきれいに！

毎年12月に防府市で開催される日本陸上競技連盟公認の「防府読売マラソン」。県内外から、約3000人の選手が参加し、防府市内を駆けぬけます。山口県と防府市が中心となって構成する「防府環境美化推進協議会」では、平成10年より大会の前に清掃活動を主催。たくさんの方の参加のもと、おもてなしの心で清掃が行われています。

■雪が吹き付ける中での清掃作業

「第45回防府読売マラソン」の開催を目前に控えた平成26年12月17日。防府支部の会員企業39社から、計104名が参加し、コース



出発式の様子

沿道の清掃ボランティアを行いました。この活動は「防府環境美化推進協議会」が主催し、建設業協会防府支部や防府市、県、自衛隊、沿道の企業など、街が丸となって実施、平成26年度の活動で17回目となります。例年であ

吹きつける雪の中、朝10時半に防府市陸上競技場前にて出発式が執り行われ、防府支部長の坂田眞一さん（成長建設代表）から「悪天候ですので、くれぐれもケガのないように作業を行って下さい」と挨拶の後、作業を開始。それぞれ担当のエリアに移動し、およそ2時間、分別をしながら沿道のゴミ拾いを行いました。坂田支部長は「マラソンに参加する選手や大会関係者、応援に来られる方、皆さんに気持ちよく過ごして頂くよう、おもてなしの心で毎年清掃をしています。選手の皆さんには、清々しいコースでぜひ自己記録を更新し

坂田眞一 防府支部長



をします。

村田信行 事務局長



てほしいですね。地域をよくするため、これからも積極的に活動を行ってまいります」と話しておられました。

また、同支部事務局長の村田信行さんは「幹線道路沿いなど目立つ場所のゴミは少ないように思いますが、草むらなどにはまだ投げ捨てられたようなゴミも見受けられます。協議会の活動などを通じて、今後とも環境意識の高揚を図ってまいります」と意気込みを語ってくれました。

トラックにもエプロンをつけ「まちをきれいに」とPR

この日回収されたゴミは、可燃ゴミ250キロ、不燃ゴミ20キロ、合計270キロで、各社それぞれがトラックで防府市クリーンセンターへ運びました。



雪の中、コース沿道のゴミを隈無く回収

を通じて社会貢献活動を行っています。



■各支部の社会貢献活動

平成26年度も県内各地の支部で、さまざまな社会貢献活動が行われました。



清掃活動は、地域を綺麗にするのはもちろんのこと、道路などの現状の把握や、他団体、市民との絆を深めることにも繋がります。作業に参加された皆さん当にお疲れさまでした。

平成26年度の社会貢献活動一覧 (406社 1,091人)

支部名	平成26年度活動内容	実施日	参加人数
大島	環境美化活動(周防大島玄関口)	5月30日	25社 26人
岩国	錦川流域河川一斉清掃	7月13日	悪天候のため中止
柳井	環境美化活動(道路清掃)	8月7日	25社 30人
玖珂	河川環境美化活動	6月17日	9社 27人
	末武川河川清掃	7月6日	8社 19人
周南	道路環境美化活動	7月19日	35社 105人
	天然記念物ツルのネグラの整備	10月4日	4社 13人
防府	防府環境美化推進活動	12月17日	39社 104人
山口	公共施設クリーンアップ作戦	7月17日	89社 263人
宇部	公共施設クリーンアップ作戦	8月8日	54社 154人
下関	「道の日」公共施設クリーンアップ作戦	8月8日	17社 51人
豊田	栗野川河川公園クリーンアップ作戦	7月11日	7社 18人
	河川愛護月間行事(田部川)	7月18日	5社 10人
美祢	河川愛護月間行事(木屋川)	6月5日	6社 14人
	公共施設クリーンアップ作戦 河川の部	7月24日	16社 48人
長門	公共施設クリーンアップ作戦 道路の部	8月7日	16社 48人
	「河川海岸愛護県民運動」にかかる草刈・清掃作業	7月1~9日	2社 31人
萩	「長門市海岸清掃の日」にかかる清掃作業	7月6日	23社 95人
	萩市河川海岸一斉清掃	7月20日	26社 35人

